

府中市 図書館だより

平成22年7月8日
発行 府中市立図書館

第14号

電子書籍

とワシントン

府中市立図書館長 桜田 利彦



新しく発売された電子書籍端末が世の中を騒がせています。

この発売に合わせて、大手出版社が人気作家の新刊小説を「紙の本」と「電子書籍」と両方で販売するという記事が、先日、ある全国紙の朝刊に掲載されていました。

記事によれば、現在、国内の電子書籍の市場は、携帯電話向け漫画がほとんどで、年間売上げ464億円（08年度）。この大手出版社は、5年後にはそれが約2千億円になると見込んでいるとのこと。将来的には電子書籍が「紙の本」を駆逐してしまうのではないか、書店が衰退してしまうのではないか、等々の憶測を生んでいます。

図書館も、これまでの「紙の本」中心のサービスから、電子書籍にも対応したサービスへの転換を図っていく必要があります。技術的な面を含めて、今後の

動向に注目していきます。

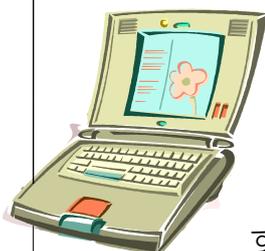
一方、同じ日の夕刊には、「221年間、本を借りていたのは誰？」という記事が載っていました。この不心得者は、アメリカ合衆国初代大統領ジョージ・ワシントン。1789年10月にニューヨーク市の図書館から本を借り出したままになっていたそうです。ワシントンが住んでいたバージニア州の邸宅の保存協会が、同じ本を100万円で購入し、先日返却したとその記事は伝えています。

桜の樹を伐った正直者の面目を辛くも保った、というところでしょうか。

興味深かったのは、記事の最後の部分でした。

「もし、延滞金を請求されていたら、30万ドル（約2,700万円）にのぼっていた。邸宅側は『相当な額を免除していただいて、ありがとうございます』と述べたという。」

本に関連した新旧の話題を楽しんだ1日でした。



図書館の調べもの

中央図書館のレファレンス・コーナーには、毎日色々な質問が皆様から寄せられています。今回から4回にわたってそれらの質問の中から1つずつを取り上げてお答えしていきます。〔今回紹介させていただいた本は最後にリストにして載せてあります。〕

最近来館者の方からこんな質問を受けました。

去年からニュースで話題になっているギリシアについて知りたいのですが？何かいい本ありますか？



昨年来、ギリシアは財政問題でニュースを騒がせています。ギリシアというと熱い陽射し、青い空、青い海、またはオリンピックのイメージが多くの方は強いと思いますので、今回は広くギリシアについて理解できる本を紹介しようと思います。

①ギリシアの歴史について知りたい方へ

アテネ・スパルタの時代から現代までのギリシアの歴史を知りたい方には、山川出版社の『ギリシア史（各国史シリーズ）』が参考になると思います。ギリシアの歴史を時代ごとに分けて記述しているので考えやすく、ギリシアという国がたどった歴史を知るのにも、また現在のギリシアを理解するためにも参考になる一冊です。

②文字だけだとイメージがつかみにくい方へ

図書館は色々なガイドブック、『地球の歩き方』、『るるぶ』、『THE NATIONAL GEOGRAPHIC TRAVELER』などを所蔵しています。レストランやホテル、地理などの旅行情報だけでなく、ガイドブックにはその国の文化や歴史、言葉なども解説されています。また、その土地の写真や地図、イラストも豊富に掲載されているので、ギリシアをイメージしやすいと思います。中でも、日経ナショナルジオグラフィック社の『THE NATIONAL GEOGRAPHIC TRAVELER』が写真も大きくてお勧めです。

③エッセイのような本が読みたい方へ

講談社から出版されている『遠い太鼓』などはいかがでしょうか。著者は『IQ84』の村上春樹で、実際にギリシアに住んだ時のことをエッセイとして記述しています。歴史書やガイドブックなどのように外から見たギリ

シアではなく、中から見たギリシアを知ることができずし、著者は小説家なので読み物としても楽しめると思います。

④子どもと一緒に読みたい方へ

現地取材をしてギリシアの暮らしを紹介しているポプラ社の『体験取材！世界の国々 34—ギリシャ』がお勧めです。小学校の様子や食事、アテネの子ども達へのインタビュー等が掲載されています。また、全ページがカラーページで構成されていて写真も多いので、子ども達も楽しんで読めるのではないのでしょうか。

⑤ギリシアといわれて思い浮かぶ人物は

私達にとって馴染み深いギリシアに関係のある人物というと、トロイア遺跡の発掘で有名なシュリーマンでしょうか。1865年（慶応元年）、つまり大政奉還を間近に控えた幕末の日本を訪れています。その旅行記は講談社学術文庫の『シュリーマン旅行記 清国・日本』で読むことができます。

そして、シュリーマンといえば、『古代への情熱』を抜かせません。中でも、小学館から出版されている池内紀が訳した版は文学的な訳で楽しめると思います。

⑥今まさに話題となっているギリシアの財政問題に関して知りたい方へ

雑誌ではありますが、毎日新聞社から出版されている『週刊エコノミスト 2010年4/20号』と『Newsweek日本語版 2010年2/24号』はいかがでしょうか。最新の情報を調べる際には、新聞を別としたら雑誌が一番です。この中で第1特集として取り上げられ、専門家が執筆しているので、ギリシアの財政問題をもう一度振り返って、この問題を考えてみたい方は利用してみてもはいかがでしょうか。

ここに挙げた本以外にもギリシアに関する本を所蔵していますし、他のレファレンスに対してもお答えできると思いますので、遠慮なくレファレンス・カウンターへお越しください。



参 考 資 料

①	・ギリシア史	桜井万里子／編	2005年	山川出版社	239/キ
②	・ギリシャ ナショナルジオグラフィック 海外旅行ガイド	マイク・ジェラード	2001年	日経ナショナルジオグラフィック社	290/ナ
	・地球の歩き方 A24 ギリシアとエーゲ海の島々&キプロス	『地球の歩き方』編集室／編	2009年	ダイヤモンド・ビッグ社	290/チ
	・るるぶ ギリシア・エーゲ海 アテネ サントリーニ島 ミコノス島 クレタ島 ロドス島 るるぶ情報版		2008年	JTBパブリッシング	290/ル/
	・遠い太鼓	村上春樹	1990年	講談社	915.6/ム/
④	・体験取材！世界の国々 34 ギリシャ	佐々木ときわ	2008年	ポプラ社	29/タ/
⑤	・シュリーマン旅行記清国・日本	H. シュリーマン	1998年	講談社	S291/シ/ブコ
	・古代への情熱	H. シュリーマン	1995年	小学館	289/シ
⑥	・週刊エコノミスト 2010年4月20日号		2010年	毎日新聞社	
⑥	・Newsweek 日本語版 2010年2月24日号		2010年	阪急コミュニケーションズ	

是政図書館

是政図書館は、昭和49年に開設されました。京王線多磨霊園駅から南に15分ほどのところにあり、途中、東郷寺の山門が静寂の中にも圧倒的な重厚感で迎えてくれます。

(春には山門の枝垂桜も素敵です。)

是政図書館は、明るく落ち着いた雰囲気です。季節に合わせた「特集コーナー」や、「少し前の話題の本コーナー」は、特に好評をいただいております。

散策のついでに是非お立ち寄りください。

所在地 是政2-20 是政文化センター3階

電話 042-360-2882

開館時間 午前9時～午後5時

蔵書数 約4万8千冊

(休館日は図書館で配布している図書館カレンダーでご確認ください。)



ご案内

おはなし会の日程 7月~9月



●中央図書館

おはなしの森

日時 / ①7~9月の毎週木曜日 午後3時半~4時
②7月3日、8月7日、9月4日(土)
午前11時~11時半

対象 / 3歳~小学生(保護者同伴可)

夏のおたのしみおはなし会もあるよ♪

★たっぷり1時間の
いつもよりも長いおはなし会です★

日時 8月5日(木)
午後3時半~4時半

会場 中央図書館

対象 3歳~小学生
(保護者同伴可)

1・2歳児と保護者が対象の

「ちいさい子のためのおはなし会」も実施しております。

○中央図書館 ……日時 7~9月の第2・4木曜日 午前10時半~11時

○地区図書館 ……日時 7~9月の各地区図書館おはなし会の日程と同じ
午前10時半~11時

●地区図書館

おはなしの森

日程 /

四谷図書館

……7月1日、8月5日、9月2日(木)

押立図書館

……7月7日、8月4日、9月1日(水)

是政図書館

……7月8日、8月12日、9月9日(木)

白糸台・西府・新町図書館

……7月14日、8月11日、9月8日(水)

片町図書館

……7月15日、8月19日、9月16日(木)

武蔵台図書館

……7月21日、8月18日、9月15日(水)

住吉・紅葉丘図書館

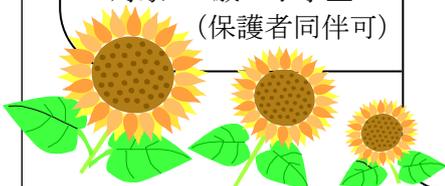
……7月28日、8月25日、9月22日(水)

生涯学習センター図書館

……7月28日、8月25日(水)

時間と対象 /

午後3時半~4時 / 3歳~小学生(保護者同伴可)



【夏休み特別企画】

図書館員体験ツアー

夏のイベントをご紹介します

このほか、読売新聞社府中工場見学会や図書館の各種ツアーがあります。ご参加をお待ちしています。

図書館員のお仕事を体験してもらうツアーです。図書館に来るのが好きな人や将来図書館員になってみたいと思っている人は、ぜひご参加ください。

お仕事の内容：図書館案内（書庫見学）
／返却本の後片付け／図書の装備や修理

【第1弾】▽日時 平成22年7月31日（土）

▽申込開始日 7月11日（日）

【第2弾】▽日時 平成22年8月21日（土）

▽申込開始日 8月1日（日）

▽時間 午前10時～ 午後2時～
（各回所要時間約1時間30分）

▽対象 小・中学生とその保護者

▽定員 各回10名（事前申し込み優先 先着順）

▽申込み 中央図書館に電話あるいは
来館（5階）にて受付

図書館探検隊も7月8月に開催します。
詳しくはポスターやHPをご覧ください。

【夏休み朗読会】

朗読だから面白い！
真夏の怪談話



小泉八雲の古典から学校の怪談まで、
子どもも大人も楽しめる怪談話を集めました。
言葉の持つ力、音の響きを、是非体感ください。

▽日時 平成22年8月7日（土）
午後2時半～4時（開場 午後2時）

▽会場 ルミエール府中 2階 講習会議室

▽出演 こうばこの会
（視覚障がい者を中心としたトークパフォーマンス集団）

▽対象 小学3年生以上及び一般（入場無料）

▽定員 40名（事前申し込み優先 先着順）

▽申込み 7月11日（日）から中央図書館に電話あるいは
来館（5階）にて受付

中央図書館の行事予定

●催しは予約制です。

7月

- 19日 しかけ絵本の
作り方教室
- 24日 本の探し方ツアー
（OPACの使い方）
- 28日 図書館探検隊
- 31日 図書館員体験ツアー

8月

- 5日 夏のおたのしみおはなし会
- 7日 夏休み朗読会
- 18日 読売新聞社府中工場見学会
- 21日 図書館員体験ツアー
- 25日 図書館探検隊
- 28日 本の探し方ツアー
（OPACの使い方）

9月

- 25日 本の探し方ツアー
（OPACの使い方）
- 26日 映画会
- 29日 図書館ガイドツアー

掲 示 版

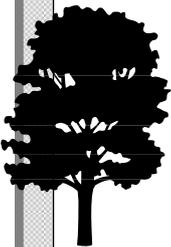
お知らせ その1

■夏休み読書キャンペーン
「本の木だいすき！」

▽期間 7月22日（木）から8月31日（火）

▽場所 中央図書館3階 じどうしつ

▽内容 子どもたちに本の形のカードに好きな本のことを書いてもらい、じどうしつに掲示します。参加者には、「ぬり絵はがき」のプレゼントがあります。（プレゼントの配布は午前9時～午後6時まで）あわせて、小中学生向け「夏休みのおすすめ本」の展示、貸出、リストの配布も行いますので、ぜひご覧ください。



お知らせ その2

■夏休みの学習室・研究個室
のご利用について

夏休み期間中の学習室・研究個室は、混雑が予想されます。

- ・学習室をご利用いただけるのは、府中市在住・在勤・在学の方です。
- ・一回当りの利用時間は4時間以内です。
- ・研究個室は図書館資料を利用して研究される方なら、どなたでもご利用いただけます。府中市在住・在勤・在学の方は、1週間前からの予約が可能ですのでご活用ください（学習でのご利用は出来ません）。

お問合せ

府中市立中央図書館
〒183-0055 府中市府中町2-24
TEL 042-362-8647
ホームページアドレス
<http://library.city.fuchu.tokyo.jp>